

インハウス土木地質技術者による技術会議を開催

防災地質チーム

国土交通省関連の技術行政に関わるインハウス土木地質技術者が、地質リスク等の課題に対して情報共有・対策検討・技術研鑽等を行うため、「地質技術者会議」を開催しました。

平成29年12月7～8日に、土木研究所（つくば中央研究所、寒地土木研究所）及び水資源機構の地質技術者14名が参加し、会議ならびに現地見学会を実施しました。

会議では、各組織のインハウス地質技術者が減少し地質技術者・土木技術者ともに技術力の低下や現場での地質リスクの見逃し事例が発生していること、これに対応するため組織間連携により技術施策の提案や技術研鑽等を進める必要があることなどが提案されました。今後も会議を年1回程度実施し、現場事例の検討や連携により技術研鑽や中長期的な技術課題の解決を図っていく予定です。

【日時】平成29年12月7～8日

【場所】現地見学（水資源機構南摩ダム、栃木県鹿沼市）
会議（水資源機構総合技術センター、埼玉県さいたま市）



写真-1 佐々木地質研究監による開催挨拶



写真-2 南摩ダムのボーリングコア観察状況



写真-3 会議参加者の顔ぶれ



写真-4 会議の様子